

RWP修了式 Ready for What?

その先に向かうため



総括コーディネーターより

暑い時期の中よく頑張った！！
1ヶ月やりきった達成感を持つのはいい。
でも、それで終わりにしないように。
RWPは次の一歩を踏み出すための
スタートライン。
次の動きを止めないようによく相談を
しながら次のステップに進んでほしい。



安心感。やろうと思っていたことができた。

修了生のコメント

行く前は不安があったけれど行ってみると、
周囲に声をかけてもらえ楽しくやらせてもらいました！



人の中にいても緊張しないように
場に慣れる必要があると思った。

やっとスタートラインに立てた！



RWP修了生の声 大竹洋友くん

大竹くん（33歳）がサポステに来たのは
1年8か月前。よく気が付き、周りに気を遣う
優しい青年です。4か月目で参加したReady for
Work Programの時も、ムードメーカーとなり、
元気に盛り上げてくれました。能力的にも 体力
的にも問題なし。早々の卒業を皆が信じていたの
ですが、RWP修了後にまさかの失速！求人を見て
もピンとこない、何をしたいのかわからない、と
半年が過ぎ。。。このまま何もしない時期が長引
いたら、というご家族の心配があり「ジョブコア」
という3か月の入寮プログラムに参加することに
なりました。ジョブコアが終わるころには就職
する！という気持ちは強く、退寮と同時にハロー
ワークの個別サポートを受け始め、あっという間
に介護施設の正社員に採用されました。
動き始めたから決まるのは早かった！！

RWPに参加しようと思った理由は？

フットワークを軽くしたかったのと、毎日予定
を作りたかったからです。それまでは基本的に
自分のやりたいことしかしない生活でしたので、
気が進まないことにも参加する癖を作ること
でフットワークをかるくしたかったです。

ひきこもってたので予定を入れて多少忙しさを
経験したかったです。外出することで気分転換に
なり、家族との雰囲気も次第に良くなりました。

実際に参加してみてどうでしたか？

他の参加者や研修先の人たちと話すことが一番
楽しくて思い出に残っています。仲間が出来て
嬉しかったです。体力面では休むことについて
遠慮しないでと言われてましたから気楽でした。
不安にならなくて良いです。

終了後の空白期について

RWPが楽しかったので終わってしまいロス
みたいな感じでした。なによりも次は就活だ
というのが嫌でした。心の中でまだ働く準備が出来
てなかったんだと思います。ひきこもって自分の
やりたいことだけする生活が心と体に染み込んで
いました。

でもこのままじゃいけないよなって気持ちは
変わらずありました。自分の場合はその後ジョブ
コアに参加しましたが、今思えば空白期に「自分
はもう働けない人間なのかなあ」と落ちたこと
が次の段階に繋がったと思います。

後輩さんたちへ

少しの無理をしてみてください。どの程度かは
人それぞれなのでどんな感じでも良いと思います。
自分の考える仕方です。本当に良いと思います。無理
の積み重ねで自分の引き出しが増えるはずですよ。

鎌倉市保護者セミナー 「ご家族のためのセミナー・個別相談会」は年に3回、鎌倉市の主催で開いています。



OBの話

2020年度2回目のセミナーでは、今、社会で活
躍している卒業生2人、Gくん(35歳)とSくん(4
0歳)に話をしてもらいました。
Gくんはサポステでの就労準備プログラムを修了し
た後、運営団体「K2インターナショナル」の寮生
活に入り、今はサポステの事務スタッフです。
Sくんは、15年の引きこもり期間があったものの、
リサイクル工場での数か月の就労体験を経て、3年
半前からそこで元気に働いています。
当事者の話を直接聞く機会はなかなかないとのこと
で、親御さん方の関心が高く、
「引きこもっていた時に家族に言われてイヤだった
ことは？」
「ここに来ようになったきっかけは？」など質問
がたくさん飛んでいました。
Sくんいわく「引きこもり中に、机の上に白紙

の履歴書が置いてあったのには、本当に参りました。
書けるわけないっつーの！」「突然連れてこられた
サポステですが、来たからにはもう何でもやるぞ、
と思ってました」。
2人の穏やかな笑顔に希望を見出された方も多かつ
たようです。

個別相談

個別相談は土曜日なので、平日には来にくいご家族
が毎回8組ほど相談にみえます。
1組1時間、相談スタッフがご家庭の事情をお聞き
します。じっとしていればすぐに
5年10年と日がたってしまうので、
とにかく現状を変え、1歩でも前に
進めるよう、具体的なアドバイスを
するように心がけています。



次回第3期は2021年開催予定

申込開始
12月

鎌倉市保護者セミナー

2021年1月30日(土)

2021年2月6日(土)

会場：湘南・横浜若者サポートステーション

発行年月日：2020年11月1日 発行責任者：岩間 美由紀

湘南・横浜若者サポートステーション

■大船相談室
月～金 10時～18時
(土・日・祝・年末年始は閉館)
〒247-0005
神奈川県鎌倉市小袋谷1-6-1/2F
Tel: 0467-42-0203
Fax: 0467-42-0204
Mail: shonan@K2-inter.com
URL: https://shosapo.com



NEWSLETTERS

湘南・横浜若者サポートステーション

2020年秋号



湘サポのゆるキャラ
「湘サポちゃん」

レディ

フォー

ワーク

プログラム

Ready for Work Program



働きたい！自立したい！
コミュニケーションを学びたい！
今の生活を変えたい！



サポステの相談ではなかなか生活が変えられないで悩んでいる人はこのプログラムに挑戦！
「レディ・フォー・ワーク・プログラム」文字通り働くための準備プログラムです。

1か月連続プログラム

2016年～2020年8月までに

101
参加人数



21
開催回数



サポステの活動での仕上げとなる位置づけです。参加後には
アルバイトや就職など出口を決めるメンバーが多くいます。

プログラム対象者

サポステに登録して
就労を目指している方

週5日自力で通って
来ることができる方

Ready for Work Programのメリットは？

就活スキルを
集中的に
学べる！



同じプログラム
に参加する
仲間がいる！



職場体験で
自分の
適性を知る！



得意不得意
良くする点
伸ばす点
を知る！

そろそろ就活を
始めようという人
にピッタリさポ！



Ready for Work Program

フキダシの中は
参加者の
コメントさポ！

●座学プログラム

湘サポの母体である株式会社K 2 インターナショナルジャパンは、若者支援の団体です。横浜市の根岸地区での32年間の活動実績があります。不登校やひきこもりなど、つまづいた経験のある生きづらい若者が社会に出るための力をつけるために、さまざまな事業を展開してきました。

開講式

かつてRWPに参加したOBの話や、参加者のRWPへの抱負など期待と不安でいっぱいスタート！

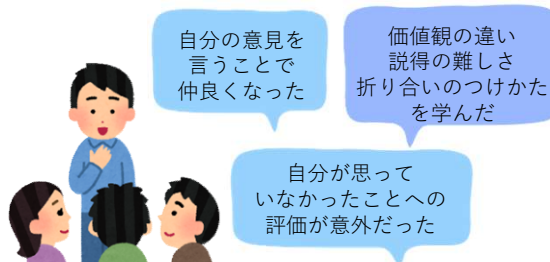
OBからのコメント



不安を強く感じることはあってもそれはまだ起きていないこと！
だから今できることをやるのが大切！

コミュニケーションセミナー

これから一緒に学ぶ仲間とワークをしながら仲良くなりましょう



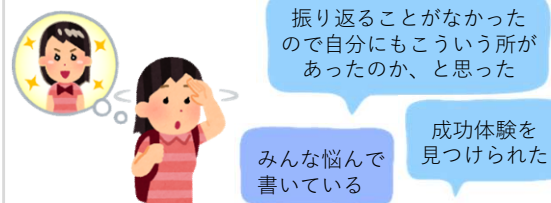
自分の意見を言うことで仲良くなった

価値観の違い説得の難しさ折り合いのつけかたを学んだ

自分が思っていたことへの評価が意外だった

自分の強み弱みを知ろう

がんばってやりとげたこと、継続してきたことなど、今までの体験をできるだけ詳しく皆に伝えてみましょう



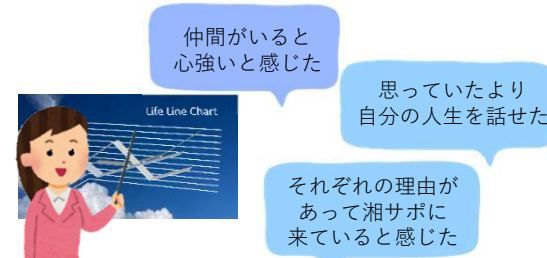
振り返ることがなかったので自分にもこういう所があったのか、と思った

成功体験を見つけれられた

みんな悩んで書いている

ライフラインチャート

自分の人生物語を知り、他者の人生物語を知り自分やメンバーの事を知っていきましょう。



仲間がいると心強いと感じた

思っていたより自分の人生を話せた

それぞれの理由があって湘サポに来ていると感じた

コミュニケーションSST

周りの人とスムーズにコミュニケーションを取る方法や、自分のストレスとの付き合い方などを学びます。



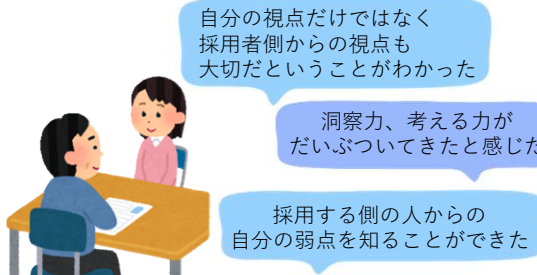
反応を返すことが多くなってきた

具体的なエピソードが出るようになってきた

落ち着くことが必要だと思った

就活セミナー

就職活動を始めるために知っておきたいこと、面接の心得を学びます。



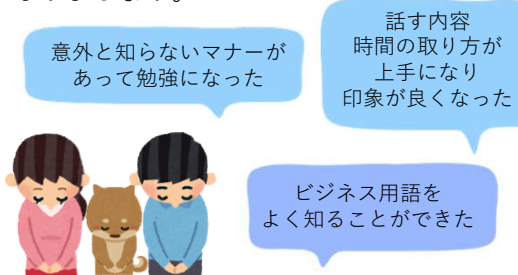
自分の視点だけではなく採用者側からの視点も大切だということがわかった

洞察力、考える力がだいぶついてきたと感じた

採用する側の人からの自分の弱点を知ることができた

ビジネスマナー講座

ビジネスマナーの考え方を理解・実践し、職場や社会にスムーズに適応できるようになります。



意外と知らないマナーがあって勉強になった

話す内容時間の取り方が上手になり印象が良くなった

ビジネス用語をよく知ることができた

金銭管理

一人暮らしに必要な生活コストを考えてみよう



お金に対する認識が甘かった相場の額が分かった

親が節約とっていたのが今理解できた

予想以上にお金がかかるもの、かからないものがあり驚いた

履歴書のPR文を完成させよう

応募書類を作成する時に大切なポイントを学び、自己PR文を書けるようになる。



自分の得意なことなど将来につなげられるようになってきた

自己PRが書けてよかった

メンバー間でやりとりが増えた

職場体験説明会

職場体験に入る前に、基本的な職場のマナーや身だしなみ、就労体験先でのあいさつなどについて確認します



職場体験が現実的になってきて緊張してきた

セミナーを通して自分のことについて考え、自己理解につながった

声を出してあいさつする重要性を感じた

●職場体験プログラム

RWPの職場体験では、さまざまな若者を見てきた経験豊かなスタッフや、先輩にあたるメンバーの見守る中、さまざまな経験を積むことができます。



250食堂

セルフサービス型のカフェで、調理補助や清掃、軽い接客などを体験できます。地域の人も多く訪れる場所です。

店が忙しい時に自分は手が空いていてなにをしていいかわからなかったけれどまわりを見て、仕事を見つけることができました。



アロハキッチン

みなと総合高校の学食のキッチン。厨房内の調理補助、清掃、片付けなどを体験できます。接客がないので、人見知りの人でも大丈夫です。

あまり料理を手伝わず、食べるだけの側の人だったので、野菜の切り方から教えてくれたのは良い勉強になったと思います。



にこまるソーシャルファーム

岡村の住宅地の中にある小さな畑。摘果・選定・出荷準備等々畑の仕事は盛りだくさん。収穫した野菜は直売所での販売や飲食業へ提供。

作業をしてみて自分の体力が落ちているのが今日も分かった。さつま芋を収穫した時、同時に5つもサツマイモがつながって出てきたのには驚いた！



放課後ドラマ ぽによ+

自主事業の学童保育のスタッフとして、開所前の環境整備、子どもたちの見守り、おやつ準備、片付け等。元気な子どもたちと関われます。

最終日に研修中良く話しかけてくれた子どもがおやつ時間に呼びにきてくれたので一緒に過ごせてよかったと思います。



お好み焼きころんぶす

ランチタイム営業のスタッフと一緒に開店準備、仕込み、オーダー、ドリンク提供、洗い物等、お店に関わる仕事全般を体験できます。

声だしや接客など、ここへ来る前はもう少し出来るのではないかと考えていたが、実際にやってみるとできていなかった。今回の経験を今後に活かせるようにしたい。